

くすりのしおり

612140443

2011年2月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：レニベース錠 2.5

主成分：エナラプリルマレイン酸塩（Enalapril maleate）

剤形：淡桃色の錠剤、直径5.1mm、厚さ1.7mm

シート記載：レニベース 2.5、湿気に注意

**この薬の作用と効果について**

アンジオテンシン変換酵素の阻害により、昇圧物質アンジオテンシン II の生成を抑えて血圧を下げ、また、末梢血管抵抗を減少させ、血行動態を改善して心拍出量を増し、心肥大を改善します。

通常、各種高血圧症や慢性心不全（軽度～中等度）の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。血管浮腫の既往、腎障害、脳血管障害（脳卒中など）、アフェレーシス施行中、血液透析中、食塩制限をしている。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** ：医療担当者記入 **《 》**
- ・ **高血圧症**：通常、成人は1回2～4錠（主成分として5～10mg）を1日1回服用します。治療を受ける疾患や年齢・症状により適宜増減され、腎性・腎血管性高血圧症や悪性高血圧では1回1錠（2.5mg）から服用を開始されることがあります。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ **慢性心不全**：通常、成人は1回2～4錠（主成分として5～10mg）を1日1回服用します。年齢・症状により適宜増減され、腎障害がある場合や利尿剤を服用中の場合には初回1錠（2.5mg）から服用を開始されることがあります。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 飲み忘れた場合は、気がついた時、すぐに1回分を飲んでください。ただし、次の通常飲む時間が近い場合には飲まないで、次の通常服用時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・ 血圧低下によるめまい、ふらつきなどがあらわれることがありますので、自動車の運転、高所での作業、危険を伴う機械の操作などはしないようにしてください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、めまい、咳などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 呼吸困難、顔・舌・のどのはれ [血管浮腫]
- ・ 顔面蒼白、冷汗、立ちくらみ [ショック]
- ・ 尿量減少、全身のむくみ、倦怠感 [急性腎不全]
- ・ 腹痛、悪心 [膵炎]
- ・ 筋力低下、脱力、手足のしびれ [高カリウム血症]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

※次ページも必ずお読みください。

レニベース錠 2.5

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。